



成田赤十字病院

成田赤十字病院 広報誌

2023年
9月号

vol. 62

ふれあい

成田日赤に関わる方々との“ふれあい”を大切に。



日本赤十字社キャラクター
ハートちゃん

医療最前線

腎がんとロボット支援手術… 2

医療現場のプロフェッショナル
臨床工学技士… 5

あなたのかかりつけ医… 6



初期は自覚症状のない腎がん患者さんにとって最適な治療を目指して

私がナビゲーターを務めます

担当科/泌尿器科

ほそき しげる
細木 茂 先生 高知県出身 県立千葉高校卒業

腎臓がんとロボット支援手術について、日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医・指導医、泌尿器ロボット支援手術プロクター認定医の細木茂医師が解説します。



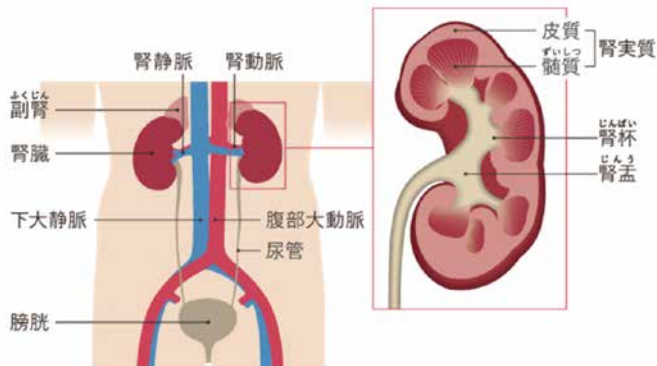
患者さんに対して、分かりやすく理解しやすい説明を心掛けています。

腎がんとは

「がん」って何? 「腎がん」って何?

皮膚や臓器などから発生する悪性腫瘍のことをがんといいます。悪性腫瘍は、もともとは正常な細胞に、遺伝子に傷が付くことにより起こります。悪性腫瘍は転移や増大すると、人間を死に至らしめる可能性があるものです。

腎臓に発生する悪性腫瘍は、大きく分類して2種類あります。一つは腎臓の尿細管の細胞から発生すると言われていた「腎がん」です。もう一つは、腎臓の中の尿が流れていく部分である腎盂に発生する悪性腫瘍で、「腎盂がん」といいます。腎がんと腎盂がんは性質が異なり、治療法も異なります。今回は「腎がん」がテーマです。



腎がんが発見される経緯と病期

腎がんが発見される経緯は、検診や人間ドック、他の病気の検査でたまたま見つかることや、血尿が出て病院を受診し発見されるなどが多いといわれています。

腎がんを発見するための有効な血液検査は無く、初期の腎がんは自覚症状もありません。従って、人間ドックや健

康診断でエコーを受けておくことが重要で、早期の発見につながります。

腎がんは、IからIVの病期に分類され、転移がある場合はIV期に分類されます。治療成績は、IV期の5年生存率は0~30%との統計があり、厳しい現実が示されています。IV期の場合は、薬物療法が主となります。腎がんの薬物療法は、近年著しく進化しています。

転移なし

…手術

- ロボット支援手術
- 腹腔鏡下手術
- 開腹手術

転移あり

…薬物療法

- 免疫チェックポイント阻害剤
- 分子標的薬
- 上記の組み合わせ

腎がんの手術

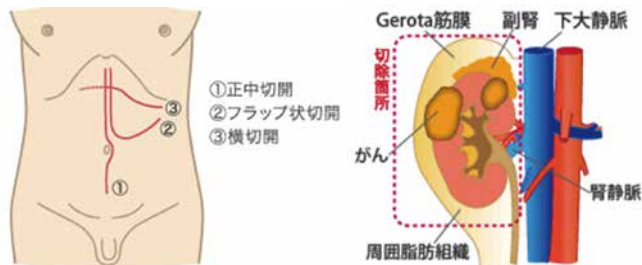
ここからは具体的な手術の方法について見ていきましょう。

●根治的腎摘除術

根治的腎摘除術は、腹部または脇腹を切開して行います。腎臓は血液のろ過装置であり、腎動脈で血液を送り込み、綺麗になった血液が腎静脈から戻ってきます。老廃物と余分な水分が尿ですが、これが尿管から出てきます。

これらの、腎動脈、腎静脈、尿管を糸などで縛って漏れないようにして切断し、Gerota筋膜内の腎周囲脂肪組織

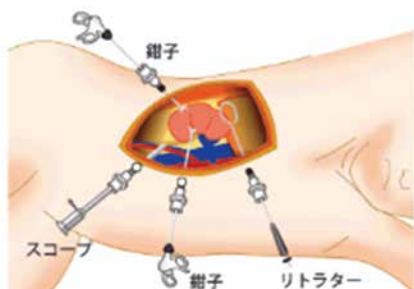
ごと全摘します。全摘手術は、2つの腎臓が1つになってしまうので、術後の腎機能が低下することが問題です。



●腹腔鏡下根治的腎摘除術

腹腔鏡下根治的腎摘除術は、炭酸ガスでお腹を膨らませ（気腹し）、内視鏡で見ながら腎臓を摘出する術式です。

開腹手術に比べてお腹を大きく切らないため、術中の出血や輸血の頻度が少なく、また経口摂取や歩行開始までの期間が短いなどの利点が知られています。



●腎部分切除術

腎部分切除術は、小さい腎がん（部分切除が可能な部位のがん）ではスタンダードな治療です。治療成績は根治的腎摘と変わらないとされています。

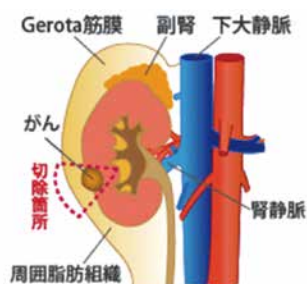
全摘よりも腎機能の低下が少ないことが知られています。ただし、開腹手術で腎臓も開きますので、出血量が多くなる場合があります。また、尿の流れている部分を開放した場合は、手術中に縫合して修復しますが、尿が漏れる可能性があります。

●腹腔鏡下腎部分切除術

開腹手術でおこなわれていた腎部分切除術を、腹腔鏡で行うようにしたものです。T1（早期）腎がんに対する低侵襲手術として盛んに行われるようになりました。

腎動脈を手術専用のクリップで一時的に遮断し、腫瘍部分を切除、電気メスで凝固止血します。技術的に難しく、腫瘍が腎盂に近い場合、腎動脈静脈に近い場合などは、腹腔鏡手術では困難な場合もあります。

※図は腹腔鏡下根治的腎摘除術と同じ



【図3】腎部分切除術

●ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術

最新の治療は、手術支援ロボット（ダヴィンチ）を使用するロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術です。2016年に保険収載され、医療保険でできる手術になっています。腹腔鏡手術の進化したものと考えていただければよいと思います。

手術をする医師は、サージョンコンソールという操縦席に座っています。患者さんのそばに、患者カート（ペイシェントカート）と呼ばれる、ロボット本体があります。これが、手術をする道具である鉗子とカメラを持っています。医師は3D画像を見ながら、鉗子（つかみ）を操作して手術を行います。

腎臓の動脈を一時的にクリップで遮断し、手術用超音波プローブをロボット鉗子にもたせて腫瘍の位置と深さを確認し、ハサミで腫瘍を摘出します。尿路を解放した場合は、縫合閉鎖します。止血を行い、腫瘍を体外に摘出し、ロボット鉗子を挿入していた部分を縫合して終了です。

従来の腹腔鏡手術では難しいと思われる部位のがんでも、切除できるようになっています。

手術支援ロボット「ダヴィンチ」



●腎がんの検査

腎がんの早期発見のためには、腹部超音波検査（エコー検査）が有用です。腎がん、腎腫瘍を疑われた場合は、泌尿器科に紹介となりますが、確定診断としてCTを行います。

既にご説明したとおり、初期の腎がんは自覚症状が無く、有効な血液検査もありません。そのため、人間ドックや検診でエコー検査を受けておくことが重要です。



まとめ

- 初期の腎がんは自覚症状がないため、発見しにくいがん
- IV期の治療成績はまだ悪く、早期発見が望まれる
- ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術が開発され、より患者さんの体の負担が少ない低侵襲な腎機能温存手術ができるようになった
- 早期発見のために、人間ドックや健康診断でエコー検査を受けることが重要





日曜日の乳がん検診「マンモグラフィサンデー」

自分のためにも、家族のためにも

10月の「ピンクリボン月間(乳がん月間)」に合わせて、日曜日の乳がん検診「マンモグラフィサンデー」を今年も実施いたします。

マンモグラフィサンデーとは、平日は子育て、介護、仕事、家事などで忙しく、乳がん検診を受診できない女性の皆さまのために、日曜日に乳がん検診を実施するものです。

日時：令和5年10月15日(日)

場所：成田赤十字病院健康管理センター(G棟2階)

定員：午前・午後各20名

検査費用：マンモグラフィ(2方向)および
マンモエコー 9,900円(税込)
視触診(ご希望の方のみ)無料

乳がんは早期発見が重要な病気のひとつです。この機会に乳がん検診をご検討ください。

詳細やお申し込みは、下記のQRコードよりホームページをご覧ください。



ホームページ



成田空港検疫所から感謝状

検疫行政への貢献を評価

厚生労働省の成田空港検疫所より、新型コロナウイルス感染症の水際対策として、検疫行政への貢献に対する感謝状をいただきました。

当院は今後も成田空港検疫所からの患者さん受入れに協力し、全国に4つしかない特定感染症指定医療機関としての責務を果たしてまいります。



成田赤十字病院ボランティア募集

あなたの優しさが支える明日へ

私たち病院ボランティア会は、成田赤十字病院を拠点として活動する赤十字奉仕団です。

病院を訪れる患者さんに「心の安らぎ」を感じていただきたいと願い、日々活動を続けています。

病院にはボランティアが協力できることがたくさんあります。わたしたちと一緒に活動してみませんか。

■活動内容

- (1) 病棟活動 入院患者さんのお世話やお話しをします。
- (2) 外来活動 外来を受診される患者さんのお手伝いをします。
- (3) その他 病院行事や赤十字全体の行事に参加します。

興味のある方、もっと詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

成田赤十字病院 社会課まで ☎0476(22)2311

FAX 0476(22)1311



七夕飾り付け



外来患者さんのご案内

臨床工学技士(臨床工学課)

- 手術や治療をスムーズに進められるよう
- チーム医療を支える医療機器のスペシャリスト!

▶ 臨床工学技士とは?

医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作および保守点検を行う医療機器の専門職です。

他職種の技士の中でも歴史が浅くあまり聞きなれない職業ですが、最近では重症コロナ肺炎に使用するECMO(循環と酸素化を補助する機器)を扱っている事で知名度が上がりました。

機器管理業務、手術室業務、透析業務、カテーテル治療業務などさまざまな業務に関わっています。

私は主にカテーテル治療の不整脈分野を担当しています。

▶ 臨床工学技士を志したキッカケは?

祖母が人工透析を行っていて、臨床工学技士という職業が携わっている事を知りました。医療に興味があったため、どういった事を行っているか調べたところ、病院の医療機器を管理するとても重要な役割をしている仕事でした。医療だけでなく工学の知識も必要とするとてもやりがいのある職業だと感じ、臨床工学技士になろうと思いました。

▶ 臨床工学技士の仕事で大切なことは何ですか?

医療機器を扱うスペシャリストとして、医療機器を熟知して安全に使用し、患者さんに不安を与えない事が大切だと考えています。デバイスチェック時には何をするのか声を掛けながら作業することを心掛けています。体に直接入っている医療機器であり、患者さんが不安に感じている事はたくさんあるので、日々の疑問など聞いたりしています。

▶ 働いて感じたことは?

当院では臨床工学技士として幅広い分野の業務を行っており、いろいろな経験ができると思います。三次救急の病院であり緊急を要する治療にも携わります。非常に緊迫した中で医療機器を扱うので、状況判断と広い視野を必要とする場合がありますが、そういった経験など積み重ね成長できる環境であると思います。

▶ どのような時にやりがいを感じますか?

当院では心臓植え込み型電気デバイスの植え込み治療から外来のフォローまで一貫しており、現在は月に4日デバイス外来があり、たくさんの患者さんのデバイス機器のチェックを行っています。幅広い年代の患者さんに関わりますが、患者さんからの「ありがとう」や元気な姿を見るとやりがいを感じます。

▶ 今後の目標は?

患者さんの心臓の動きを手助けしている心臓植え込み型電気デバイスは、より良い性能に進化し続けています。新しい知識を即座に取り入れ、安全かつ患者さん一人一人にあった設定を提案できるよう努力していきたいと思っています。



臨床工学技士 かんべりょうた 神戸良太さん

神戸さんのある一日の業務

| | |
|-------------|--------------------------|
| 8:30 | 出勤 |
| 8:30~12:15 | 機器管理、カテーテル治療、デバイスカンファレンス |
| 12:15~13:00 | 昼食 |
| 13:00~16:00 | デバイス外来 |
| 16:00~17:00 | 機器管理 |

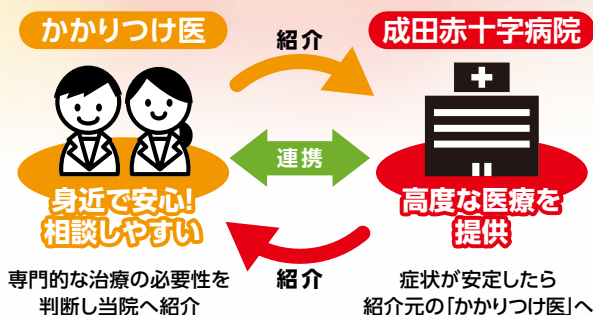


お持ちですか?

地域医療連携 あなたのかかりつけ医

当院では、適切かつ高度な医療サービスを患者さんに提供するために「かかりつけ医」(地域の開業医)と連携しています。身近で安心な、相談しやすい「かかりつけ医」をもちましょう。

※当院では、内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、歯科・口腔外科、整形外科、緩和診療科の初診は、紹介状をお持ちの患者さんのみとなります。



村上 康一 院長

みはま成田クリニック

誠仁会の分院として昭和62年9月、成田市囀護台に開設。その後、平成12年9月成田市飯田町に移転、名称も「みはま成田クリニック」と改称し、現在に至っております。

開設時より、人工透析の専門施設として安全で質の高い透析医療の提供に努めております。近年の患者さんの高齢化と動脈硬化をはじめとしたさまざまな透析合併症の増加に対しても、当院では18床の病



診療メモ
〒286-0041 千葉県成田市飯田町129-1
TEL 0476-29-8811

診療科目 泌尿器科・慢性腎臓病(CKD)

受付・診療時間
8:30~11:30(診療開始は9時から)

休診日 泌尿器科 土曜、日曜、祝日
慢性腎臓病 金曜、日曜、祝日
*土曜日は第3週のみ診療があります。
※人工透析の診療時間と休診日はお問い合わせください

床を用意し、併発した急性期疾患については成田赤十字病院をはじめとした地域の基幹病院との連携を強化の上、ご家族においても安心を提供できるよう努めております。

今後も、一般泌尿器科と慢性腎臓病、人工透析のスペシャリストとして信頼を得られるよう、スタッフ一同努力を重ねて参ります。

成田市国保大栄診療所

当院は、旧大栄町にあった2カ所の診療所(東部・西部)を昭和62年に統合し、平成18年成田市合併後に成田市国保大栄診療所として現在に至っております。

昨年3月に多古中央病院院長を退任後、4月から所長として赴任しました。

地域医療、かかりつけ医として地域に密着した医療サービスの提供、往診や住民検診の拡充、病気への不安を抱え込まず、相談しやすい患者様本位の診療を心掛け、住民の方々が幸せを感じて生活できるように努力しています。また、成田赤十字病院と医療連携を強化し、「かかりつけ医」として、安心してより良い医療を受けられる地域医療の一翼を担う診療所として、今後も取り組んでまいります。



藤崎 安明 所長



診療メモ
〒287-0225 千葉県成田市吉岡289-1
TEL 0476-73-2333

診療科目 内科・外科・眼科
(眼科は第2第4金曜午後のみ)

受付時間 8:30~11:30、13:00~16:00

休診日 水曜、土曜(午後)、日曜、祝日



成田赤十字病院基本理念

赤十字の基本理念に基づき、患者さんの権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者さん中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

成田赤十字病院 広報誌 ふれあい 2023年9月号

〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1

TEL.0476-22-2311(代) <https://www.narita.jrc.or.jp/>



成田赤十字病院基本方針

1. 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
2. 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
3. 地域の医療・福祉との連携強化に努めます。
4. 国内外の医療救援活動に積極的に参加します。
5. 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。
6. 赤十字病院グループの一員として赤十字活動の普及に努めます。